

普及広報事業の動き

1. 2009国際ロボット展への出展報告

11月25日（水）から28日（土）の4日間にわたって、東京ビッグサイトにて、社団法人日本ロボット工業会と日刊工業新聞社の主催による2009国際ロボット展が開催され、マイクロマシンセンターはMEMS技術とセンター活動の紹介をテーマに出展しました。

MEMS技術をロボット関係者と一般の方々にご紹介するため、センサMEMSの代表実用化例である加速度センサとジャイロ（角速度）センサによるモーションセンシングの動作を体験していただくコーナーを設けました。ゲーム機のコントローラの模型に両センサを仕込んだ展示品をご用意し、子供さんからお父さんまで多くの方々に遊んでもらいました。MEMSデバイスはもうすでに身近で役立っていて、“MEMS in your pocket” になっていることを知っていただくことができました。

そのほか、MEMS製品をWEB上で紹介いただくサービス「MEMSモール」と1990年代に日本のマイクロマシン/MEMS技術の基礎を開拓した経産省マイクロマシンプロジェクト成果の実用化例の紹介が好評でした。さらに、2010年7月28日から30日にマイクロマシンセンターの主催で開催する総合イベント「マイクロナノ2010」の次世代ロボット製造技術展（ROBOTECH、マイクロマシン/MEMS展同時開催）の予告を致しました。



展示ブース風景



MEMS体験コーナー

2. 第2回東京MemsONE技術交流会の開催

11月27日（金）に、マイクロマシンセンターテクノサロンで、第2回東京MemsONE技術交流会を開催致しました。

本年度は、MemsONEをより広くPRするために、ユーザのみならずMems ONEに興味を持つ方々も対象とすることとし、MemsONEユーザ会をMemsONE技術交流会に改名して実施しました。本会への参加は無料で、一般・講演者・関係者を併せて20名の参加があり、熱心な討論が行われました。

講演内容は以下のとおりです。

- 特別講演：「再生医療への応用を目指したマイクロデバイスの研究開発」
京都大学 小寺秀俊教授
- 特別講演：「MEMS等価回路ジェネレータの紹介」
静岡大学 橋口原教授
- 事例紹介：「MemsONE回路解析のロータリーステップモーター設計への適用」
東京工芸大学 曾根順治准教授
- 事例紹介：「MemsONEの高度なメッシュ分割テクニック」
日本ユニシス・エクセリューションズ(株) 前田幸久様

V3.0機能紹介・デモ：MemsONEサポートセンター



京都大学小寺教授ご講演



静岡大学橋口教授ご講演

3. MemsONEが各地で紹介される

マイクロマシンセンターではMemsONEのPRをイベント出展、講演会・セミナー、実習講座などを通じて、大都市圏を中心に実施しておりますが、最近では各地で実施される人材育成事業を利用させていただいて、地方へのPRも活発に行っています。

10月16日（金）に岩手県宮古市で開催された第13回東北CAE懇話会で、展示を行いました。また同時開催のCAE技術者を対象とする解析塾では、教材としてMemsONEが活用されています。CAE懇話会のご活動については、<http://www.cae21.org/> をご覧ください。

10月26日（月）には、長野県岡谷市の「テクノプラザおかや」にて、平成21年度産学連携人材育成事業「マイクロナノ量産技術と応用デバイス製造に関する新事業開拓イノベーション人材育成」の一環として、人材育成実証講義「MEMSの設計・シミュレーション技術」が（独）産業技術総合研究所の主催で実施され、ここでもMemsONEが教材として使用されました。

告知!! MemsONE Version 3.0 リリース!!

より使いやすく

（境界要素法、形状定義機能）

解析機能強化

（メッシュ分割・規模、マスクCAD）

材料・知識データベース強化

詳細は<http://www.mmc.or.jp/mems-one/>で